



学校だより

令和2年11月26日

射水市立作道小学校

189号

「いじめをなくす射水市民五か条」

富山県においても、第3波への備えが重要になってきてはいますが、12月の「人権週間」を前に、毎朝の五か条の唱和を再開することにしました。日頃から子供たちに伝えている約束「自分がされて嫌なことは人にしない、言わない」同様、人として大切にしてほしいことが、この五か条に詰まっていると思うからです。

その中でも「まちがいは素直に認め、すぐに正します」は、子供たちの生活の中

で最も身近な一条かもしれません。友達との関わりの中で、相手を傷つけたり、傷つけられたりすることもあることでしょう。人間、しかも子供ですから、失敗も当然あります。しかし、大切なことは、失敗した後ではないでしょうか。相手の身になって考え自分を見つめ直し、自分の非を認めたり、これから気を付けていくことを心に誓ったりします。この過程を経て、子供たちは人との適切な関わり方を覚えていきます。ですから、失敗はもちろん褒められたことではありませんが、成長のチャンスでもあります。小さな失敗が子供たちの学びの場となりますよう、これからも地域や保護者の皆様と一緒に子供たちを見守っていきたいと思います。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。

いじめをなくす射水市民五か条

射水市民としての誇りを胸に
自分を常に正しく律しながら、
品格ある生き方を目指します。

- 一 自分を大切にします
ひとも大切にします
- 一 正しいと思ったことは
勇気をもって行動します
- 一 まちがいは素直に認め
すぐに正します
- 一 卑きような行いはしません
許しません
- 一 互いに助け合い
励まし合います

射水市議会

< 1年 いも掘り >

2年生に続き1年生も春に植えたサツマイモを掘りました。中には国語科の教材文「大きなかぶ」を思い起こすような大きなサツマイモもあり、指先に力を入れて一生懸命掘り出していました。

収穫したサツマイモは、各自が持ち帰るだけでなく、学校でも味わいました。例年とは異なり、担任が下茹でしたサツマイモにバターで焼き目を付けるという簡単な調理しか体験できませんでしたが、それでもスイートポテトのように甘く、香ばしい味に子供たちは大満足の笑顔を見せていました。



< 3年 校外学習 11. 4 (水) >



3年生は、射水消防署へ社会科見学に行ってきました。署の方の話を熱心に聞き、一生懸命ノートにメモをとる子供たちの姿に成長を感じました。一秒でも早く現場に駆け付けられるよう工夫された施設や訓練の様子を食い入るように見つめていました。特に、最後に見せてもらった早着替えの訓練は圧巻でした。出動要請が発令されてから45秒以内で着替えを完了し、出動して行くのだそうです。子供たちも日頃の鍛錬の大切さを感じることができたようです。

< 5年 校外学習 11. 9 (月) >

5年生は、「つながり合う仲間～自然に親しみ、みんなで協力して活動をやりとげよう～」をテーマに、呉羽青少年自然の家で野外活動を体験してきました。

野外炊飯では、調理係・かまど係・道具係に分かれ、自分の仕事に一生懸命に取り組む子供たちの姿が印象的でした。炊き上がったご飯は、少しおこげもあって香ばしく、カレーの味を引き立ててくれました。中には何倍もおかわりする子供もいるくらい、美味しく出来上がりました。

午後からの「森の木オリエンテーリング」もグループで力を合わせて取り組み、仲間との絆をより一層深めることができました。



< 6年 校外学習 11. 12 (木) >



小春日に恵まれた11月12日に、6年生は、富山市民俗民芸村と富山県美術館へ行ってきました。民俗民芸村では、昔の暮らしや富山売薬の歴史、古代遺跡等について学びました。篁牛人記念美術館では、学芸員さんから展示作品に込められている意味を教えてもらい、熱心に眺めている子供たちが多く見られました。

富岩運河環水公園での昼食後に訪れた富山県美術館では、美術作品をはじめ、ポスターや椅子等を鑑賞したり、タッチ

パネルや大型ディスプレイでの体験を楽しんだりしました。しかし、一番人気はやはりオノマトペの屋上でした。暖かな陽気の中で、子供たちは、体いっぱい楽しんでいました。

館内での説明を静かに聞いたり、マナー守って鑑賞したりと、6年生らしい行動ができた一日になりました。

